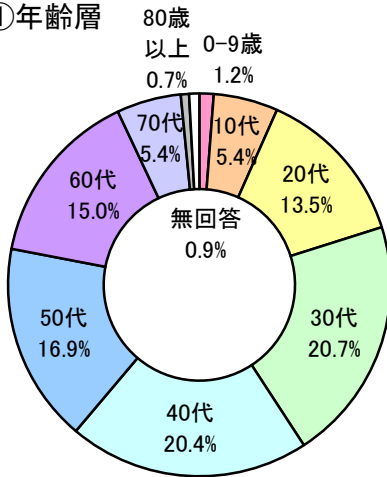


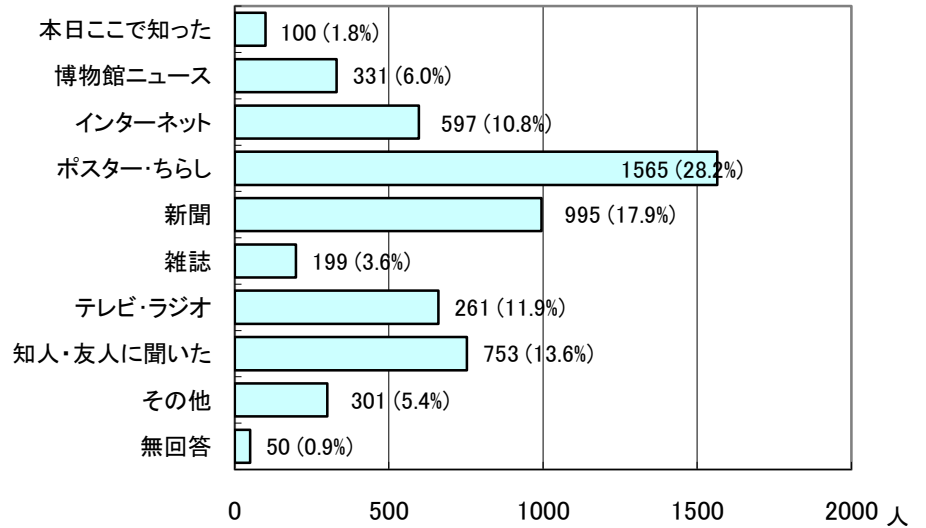
特別展「長谷川等伯展」 アンケート集計結果

開催期間：平成22年2月23日（火）～平成22年3月22日（月・祝）（25日間）
回答者数：4,318人（総入館者数：292,526人 アンケート回収率：1.48%）

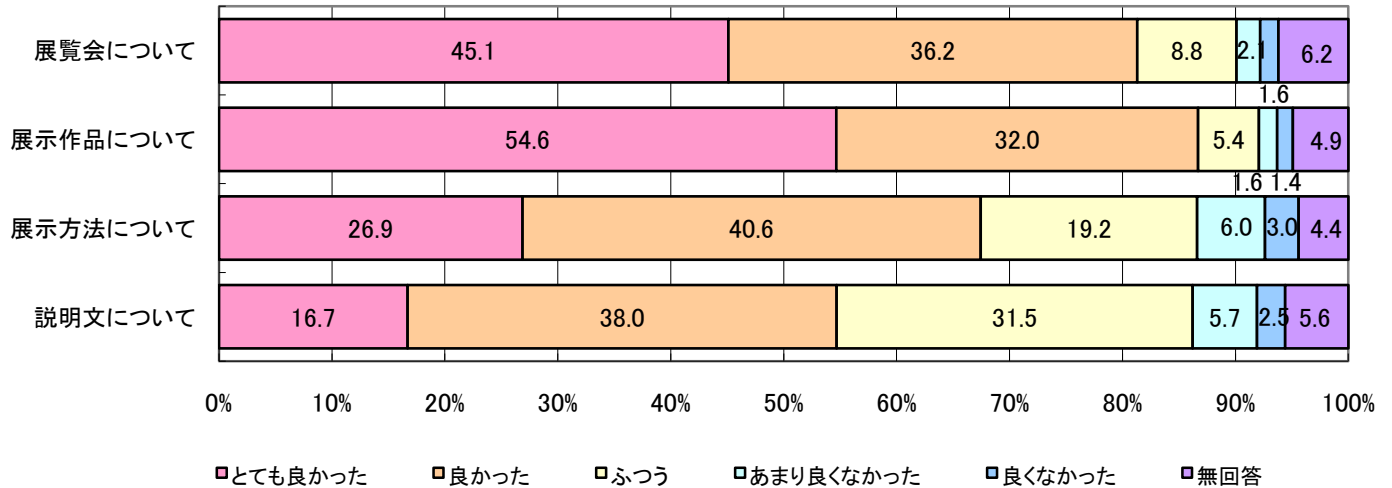
①年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・素晴らしい内容の展覧会だった。とても良かった。
- ・長谷川等伯の作品をまとめて見ることができて良かった。
- ・『松林図屏風』の素晴らしさに感動した。
- ・長谷川等伯への理解が深まった。等伯の良さに気付くことができた。
- ・展示方法に工夫がないので見づらかった。展示の仕方が不親切だ。
- ・屏風の作品の前では柵やロープを張り、離れた所から鑑賞できるようにしてほしい。
- ・会場内が暗すぎる。

本展覧会は、長谷川等伯没後400年の節目を記念した大回顧展として開催され、水墨画の最高峰「松林図屏風」を含む国宝3件と重要文化財30件を一挙に紹介し、約29万人のお客様にご来場いただきました。

展覧会については81%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「展示方法に工夫がないので見づらかった。展示の仕方が不親切だ。」などの意見もいただきました。今後も、お寄せいただいたご意見・ご感想を参考に観覧環境の改善に努めてまいります。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。